

エリートレースでのLTOの動き

- 本大会は、エリート競技の終了後間もなくエイジ競技がスタートする、タイトなスケジュールです。
エリートからエイジへのコース転換があるため、情報の速やかな伝達と、効率的な作業が運営の鍵です。
チーフは無線連絡で全体の進行状況を把握、その都度共有して全員が的確に行動するようお願いします。
- 当日、エイジ第1・第2ウェーブの受付時間はエリートが競技中のため、来場する選手の導線を確認しておいてください。受付のある太陽の広場、トランジション周辺では競技に支障が無いように、声かけや誘導をお願いします。

エリートレースでのLTOの動き

スィム

- ・エリート競技ではNTOがボートに乗船して、片道ずつの違反撮影をします。
※スタート時は両サイドから2名で撮影します。
- ・観客や通行人が競技エリアに入らないように監視、誘導をしてください。

トランジション

○大会前日（ 時～）エリート競技時のバイクリムーバルのリハーサルを行います。

○大会当日

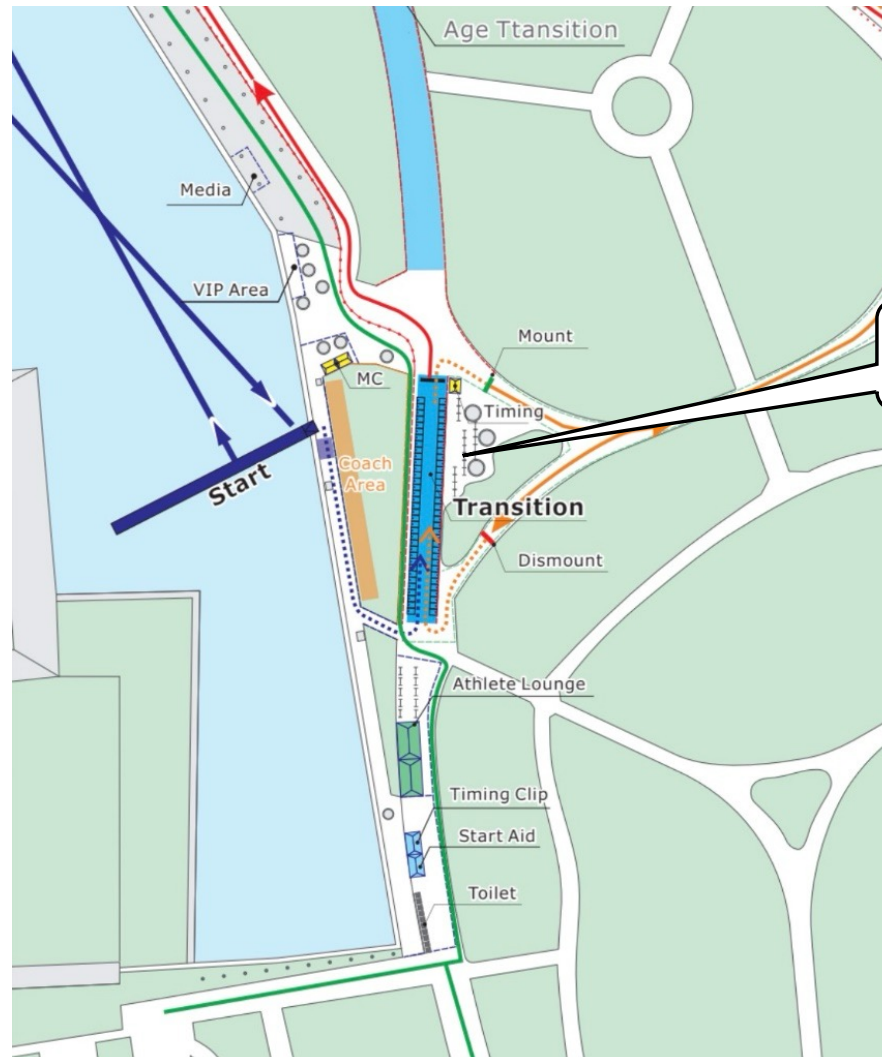
- ・エリート女子のT2終了後、全てのバイクを速やかに隣接のバイク置場に移動します。

※選手の私物はポリ袋に入れてバイクに結んでください。

- ・チーフTOはラックの選手ナンバーマグネットを張り替えてください。

※以上の作業を10分以内に終え、男子選手のトランジションチェックインに移行します。

エリートレースでのLTOの動き



バイク・リムーバル
移動バイク置場

エリートレースでのLTOの動き

バイク

○エリートとエイジでコースが異なりますので、エリート→エイジからのコース転換があります。

時間が限られているため、効率的な切替え作業がポイントになります。

○エリート男子のバイク最終走者が各エリアを通過次第、コース資材の撤去を開始します。

○撤去後はエイジ競技の配置場所に移動し、コースの作り込みを開始してください。

○周回遅れで**カットオフ**された選手の対応

- ①アンクルバンドを回収する。
- ②必要に応じてエマージェンシーシートを渡す。
- ③アンクルバンドをチーフTOに渡す。
- ④**チーフTOはリタイヤ選手の情報（レースナンバー、時刻、リタイヤ理由）を本部に連絡する。**

※自らの判断で途中棄権する選手にも、同様の対応をお願いします。

エリートレースでのLTOの動き

ラン

- エリート→エイジからのコース転換があります。時間が限られているため、効率的な切替え作業がポイントになります。
- エリート男子のラン最終走者が各ポジションを通過次第、エイジの配置場所に移動してコースの作り込みを開始してください。→スプリント/リレーの折返し地点・スタンダードの折返し地点・歩行者通路の確認
- 多数の来場者が予想されます。VOと協力をして誘導をお願いします。
- ランコース定点留意事項
 - ①周回遅れの**カットオフはありません**。
 - ②折返し手前の**ショートカット**に注意してください。発見した時は**レースナンバーと時間**を控えて下さい。
 - ③自らの判断で途中棄権する選手には、バイクコースと同様の対応をお願いします。

横断路オペレーションの基本

① LTOとVOの立ち位置は、**競技コースの外側**です。

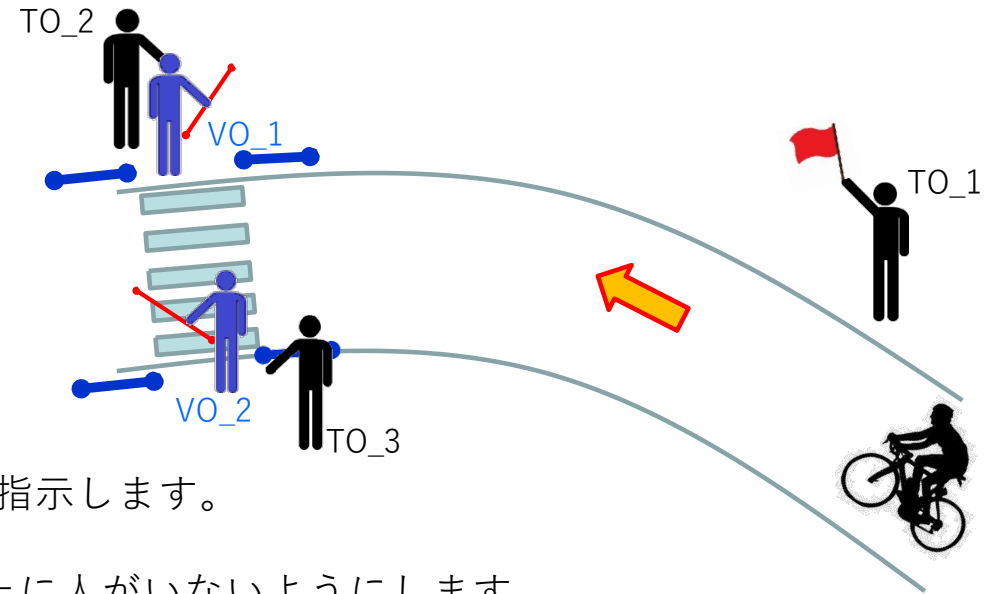
② TO_1の立ち位置は、TO_2・3から視認ができ
選手の接近ができるだけ早く確認できる位置にして、
選手が接近したら旗を上げて合図します。

事前に合図の仕方をTOの間で確認してください。

③ TO_2・3はTO_1の合図で、VOに横断路を閉鎖するよう指示します。

④ VOは歩行者に速やかに横断するよう呼びかけ、横断路上に人がいないようにします。
選手の通過時には、コーンバーなどを使用して横断路内に歩行者が進入しないようにします。

⑤ 選手が接近していない場合、TO_2・3は歩行者に右側または左側通行を呼びかけて
横断路上で歩行者同士が交錯しないように注意してください。



横断路オペレーションの基本

コース上の横断路では、状況を判断した TO がVOと警備員に指示を出して、VOと警備員はその指示に従って、観客・通行人などを誘導します。

横断路の開閉をVOや警備員の判断に任せる運用は禁止です。

※「選手が来たら止めて、来なかったら歩行者を渡して下さい」など。

責任は審判が取るという認識 で指示を出して下さい。



協力して、TO業務をカッコ良く行いましょう！